

活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	地域部会（南部部会） 清和県民の森春の自然・地層観察会		
開催日時	2022年 4月9日（土） 10時00 ～ 14時00		
開催場所	君津市 清和県民の森	一般参加者	5名

活動概要

君津の花 満開のミツバツツジに見守られて3年前の台風で通行止めだったセラピーコースが先週ようやく開通となったので早速、参加の皆さんと歩いてみました。足元にはフモトスミシが春を告げる様に顔を出してくれました。ミヤマシキミも木陰でひっそりと咲いていました。



三浦半島から長い年月をかけ房総までやってきて現在の房総の暑い気候にも負けずカンアオイが木陰で目立たないように咲いていました。ふと見上げるとミツバアケビが咲き、ウグイスカグラも目立たないように咲いて、あちらこちらお花畑の様でした。しかしまだまだ台風の影響で林内には荒れた箇所もあり自然の破壊の爪痕は根深く、改めて自然とはと考えさせられる午前中の散策でした。お昼に予定していたロッジ村では満開の枝垂れ桜を見ながらのお昼でした。



午後は清和県民の森の地層の話で三浦層群下部の清澄層の話でした。2,000mの海底で起きた土砂崩れその崩れた土砂が数 m 堆積した地層や陸上部から海底まで流された炭化した木の化石や、地層の年代を決めるカギとなる火山灰（凝灰岩）のその名も鍵層（ky5・6・7）のユニークな名前のいわれの話、最近の地震で気になる地震の痕跡の断層の話などで盛り上がり楽しい一日でした。



F I C 講師 長嶺 勝